

■ 第 11 回「みなと座談会」の開催

NPO 法人北海道みなとの文化振興機構

10月28日（火）29日（水）の2日間、釧路市で「みなと座談会」を開催しました。

北海道みなとまちづくり女性ネットワークの協力を得て、みなとを核としたまちづくりを女性の視点から考え、実際の活動を通じた意見交換の場として、平成16年から毎年開催しており、今年で11回目となります。

28日は、はじめに数土釧路開発建設部長からご挨拶をいただき、続いて特別講演の釧路国際交流ボランティアの会副会長佐藤洋子様、事務局長盛合美智子様から釧路を取り巻く環境変化に対応したボランティア活動の有り様など貴重な活動体験のご紹介をいただきました。

今年の座談会は、「女性の活躍によるみなとまちづくり」と題し、苫小牧、室蘭、函館、留萌、稚内、紋別の全道6地区から女性ネットワーク各地区会員代表による本年度の活動内容の報告があり、その後、意見交換を行いました。“活動を支える会員の担い手が少ない、会員の高齢化更に資金不足”など活動経験に基づ

き多くの課題が揚げられました。翌29日は、釧路港湾事務所所属の港湾業務艇に乗船し、東港地区を海から見学しました。各港湾施設の説明を受けて、釧路港が北海道の農畜産業等を支える港湾とし、新たに大きく飛躍を遂げようと歩んでいることが見てとれました。

多忙な折座談会に出席いただいた北海道開発局、釧路市など行政の皆様や女性ネットワーク会員の皆様、みなと座談会開催に向けご協力いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。

